

北総線運賃を考えるシンポジウム

どなたでも
参加できます

1月 21日 AM 9:45 — 12:00
2018 日 印西 千葉NT 中央駅前地域交流館2号館 3F



基調講演

「消費者問題としての北総線高運賃」

細川幸一 教授

細川幸一氏（日本女子大学教授）消費者政策・消費者法・消費者教育が専門。内閣府・消費者委員会委員、東京都消費生活対策審議会委員、消費者庁・消費者教育推進会議委員などを歴任。



挨拶・報告

「私の思い—政治の側から」 板倉正直 氏（印西市長） 宮川伸 氏（衆議院議員）

● 裁判報告

北総線運賃値下げ二次訴訟の会
村田歆吾 代表

● 活動報告

北総線の運賃値下げを実現する会
太田 誠 会長



共催 「北総線運賃値下げ二次訴訟の会」 ・ 「北総線の運賃値下げを実現する会」

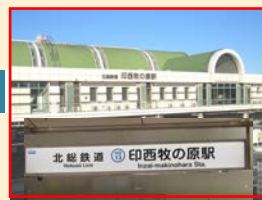
2018年1月10日発行

連絡先 村田歆吾 ☎090-2213-3806

連絡先 間嶋 博 ☎090-8567-8797

ええ〜ツ そんなバカな

この区間の乗客の運賃が
北総鉄道に1円も入らないなんて



「運賃全額渡す」取り決め変えれば、運賃値下げの大きな財源が…

北総鉄道は、京成高砂・印旛日本医大駅間を運行していますが、自前の線路は「京成高砂・小室」間だけ。小室から印旛日本医大間は「千葉ニュータウン鉄道(株)」所有の線路を借りています。そのため発生するのが線路使用料。この金額は「北総鉄道が収受する小室・印旛日本医大間の運賃全額」と取り決められているのです。

こうして北総鉄道は、平成28年度、この区間で得た運賃収入の約25億円を、全額そっくり千葉ニュータウン鉄道(株)に「線路使用料」として払っています。北総鉄道は、小室・

印旛日本医大間を一円の収入もなく運行しているという驚くべき実態で、これまで千葉ニュータウン鉄道(株)に払った総額は287億円にも。北総鉄道の運賃収入は28年度で約122億円なので、もし20億円支出を減らせれば16%も運賃を下げられる勘定になります。こんな異常な取り決めがまかり通るのは、北総鉄道も千葉ニュータウン鉄道も京成電鉄の完全子会社だから。この取り決めの協定期間を今年3月に迎えます。この機会に線路使用料協定を見直せ、と鉄道利用者として声をあげましょう！



京成電鉄もスカイライナーとアクセス特急を走らせてるけど、払っている線路使用料は3億7千万円。北総鉄道の25億円と比べ不公平だよな。電車の運行本数はそんなに変わらないよ。



会社に「おかしいでしょ！」って言いたいわ。払う方の北総鉄道の社長と受け取る千葉ニュータウン鉄道の社長が同じ平田憲一郎さんだなんて、なんかインチキくさいけど…。